

風景をデザインし、それらを愉しむ家

■風景をデザインする

敷地の内外や空間の大小に関係なく、そこにある風景の日々の変化を感じながら、普段の生活を愉しめる家を提案します。

- 玄関ホールや浴室から連続するプライベートが守られた中庭
- 家族に気兼ねなく趣味を愉しめる書斎と駐車場
- 交差点越しに広がる桜並木などの目に映る景色を愉しめるリビングダイニング
- 空と地上の風景を愉しめるオープンカフェのようなテラス
- 都市の喧噪を忘れ、家族や友人との一時をのんびり愉しめる和室と中庭

■外観をデザインする

外観は時間の経過とともに古びたデザインにならないよう留意し、意図的にデザインするのはなく室内環境から生まれた開口部が外観の表情を豊かにするよう配慮します。

■配置計画

道路に面した外壁面は道路境界ギリギリのラインをなぞるように設け、その壁に寄り添う形で活動的な空間となるリビングダイニングや書斎を配置。和室や浴室などのくつろぎを求める空間は、交差点からの距離を保てるようにリビングダイニングや書斎によってつくられた空間を利用して、敷地南東側に配置します。

■鉄筋コンクリート(RC)造の家を実現するために

建築主様がおっしゃる通りRC造は厳しいかもしれませんが、主要構造部分は竣工後変更することができません。一生に一度の買い物ですから今からあきらめずRC造を検討したいと考えています。例えば減額する方法として、打設前に打設計画を十分検討し、現場監督や職方に周知徹底を行い、密実で綺麗なコンクリートを打設することで、コンクリート打設後の余分な補修工事をなくします。また、本造でも遮断はコンクリートを利用するのでどの現場でもコンクリートの打設は行われます。だから建物の構造をRC造にすることは職種を減らせるメリットもあります。
※建築主様に将来対応でもよいものを検討して頂き、RC造の家を実現したいと思います。

■用途に合わせて計画された開口部

主たる生活の場となる2階では、採光の窓、座っている時に眺望のよい窓、外からの視線は遮りつつ開放感のある窓、風通しを良くする窓などが内外の関係をにらんで配置するよう計画します。

■計画概要

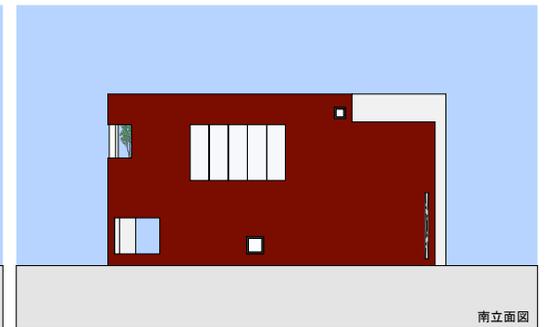
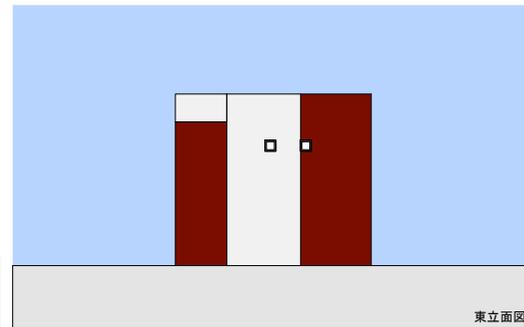
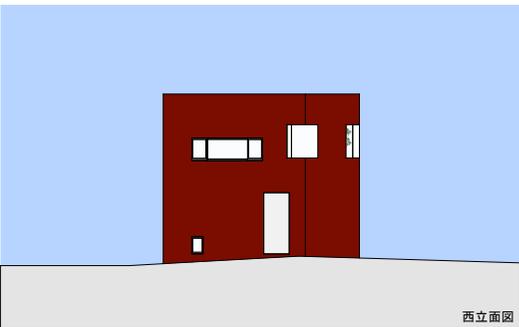
敷地面積 94.02㎡(28.44坪)、建築面積 65.52㎡(19.82坪) (建蔽率69.69%、許容70%)
法定延床面積 126.20㎡(38.18坪)、容積率算入面積 97.32㎡(29.44坪) (容積率103.51%、許容200%)、施工床面積 108.30㎡(32.76坪)、1階床面積 31.80㎡(9.62坪)
2階床面積 60.68㎡(18.36坪)、玄関前床面積 4.84㎡(1.46坪)、駐車場床面積 28.88㎡(8.74坪)、建物構造 鉄筋コンクリート造、基礎工法 ベタ基礎
※施工床面積には駐車場床面積28.88㎡(8.74坪)を含んでいません。

■外装仕上げ

屋根/躯体防水、外壁/コンクリート打放しの上塗水割塗布、開口部/アルミサッシ、玄関床/コンクリート一発仕上、駐車場床/コンクリート一発仕上、中庭/砂利敷、テラス/ウッドデッキ、犬走り/砂利敷

■内装仕上げ

1階
玄関ホール・書斎 床/磁器質タイル、壁/クロス貼、天井/コンクリート打放し一部クロス貼
浴室 床/磁器質タイル、壁/コンクリート打放し、天井/コンクリート打放し
※コストが厳しい場合、床仕上についてはモルタル金継仕上などに変更します。
2階
リビングダイニングキッチン 床/針葉樹構造用合板、壁/クロス貼、天井/クロス貼
主寝室 床/針葉樹構造用合板、壁/クロス貼、天井/クロス貼
子供室 床/針葉樹構造用合板、壁/クロス貼、天井/クロス貼
和室 床/畳敷、壁/クロス貼、天井/クロス貼
※コストが厳しい場合、子供室の間仕切壁を将来対応に変更します。



- 1階駐車場とエントランス
「道路交通法第44条」より、駐車場出入口は歩行者などの安全を確保するために横断歩道側端から5m以上離すことになっています。このため戸建住宅の駐車場においても危険回避を目的として横断歩道から十分な距離確保が確保できる位置に出入口は設置した方がよいと思います。また、敷地北側は敷地内を電線が横断しているため道路境界から外壁面をセッティングさせる必要がありますので、セッティングによりできた空地部分を3台目の駐車スペースとして活用します。エントランスは横断歩道に近く、歩道に面した敷地西側に配置します。
- 1階玄関ホール・中庭
玄関ホールから南東角に設けた中庭まで視線が抜けることで空間に広がりを与え、玄関ホール-脱衣室-浴室-中庭を一体化した京都の町屋にある通り庭空間にします。そして、玄関ホール内に階段を設け、2階に射込んだ光を取り込み、かつ垂直方向の視線の抜けも確保します。
- 1階書斎
書斎へは、納戸若しくは水廻りを経由して行きます。玄関ホールと書斎の間に納戸などを配置することで2階との間に程良い距離感をつくり、家族に気兼ねなく趣味を愉しめる秘密基地のような書斎にしたいと思います。
- 1階浴室・脱衣室・洗面室
浴室と脱衣室との間の扉は、強化ガラス製と一体化した広がりのある空間にします。脱衣室は、洗濯機を収納している扉を開き、玄関ホールと仕切ることのできる利用ができます。この時、脱衣室と洗面室を一つの空間として利用することができます。
- 1階駐輪スペース
階段下を駐輪スペースとして利用することで、盗難防止にもなります。
- 2階リビングダイニング
終日、階段越しに設けた南側窓から陽が射し込む環境の良い場所に配置し、2階テラスと繋げた使い方や交差点越しに桜並木などの眺望も楽しむことができます。
- 2階キッチン
リビングの向き合う対面キッチンとし、調理台の手元が隠れる位置に開口部を設け、リビングの家族の様子を伺うことができます。また、便所及び食品庫上部の空きスペースを収納スペースとして有効利用します。
- 2階食品庫
幅の広い引き出しにはキッチン家電も収納することができ、無駄をなくして効率的に収納します。
- 2階主寝室
プライバシーの確保と通風や採光のバランスを考え、人の背丈より高い所に窓を設けます。また、ウォークインクローゼットの両袖部にはスノコを置いて布団も収納することができます。
- 2階和室
周囲から切り取られた中庭に面することで都市の喧嘩から距離をおき、他の居室とは異なる雰囲気を持った空間になります。そして、床の間を設けることでゲストを迎えるための演出も可能です。また、畳の下の収納スペースとして有効利用します。
- 2階テラス
季節の良い時は、ティータイムなどを愉しく過ごせる空間とします。また、屋根をなくして、大きな窓を設けることで室内空間では味わえない空や地上の風景を楽しむことができます。

